ゼロコスト・コリドー戦略 シミュレーション報告

前提条件

USD/JPY = 150.00円で1,000,000 USDを保有する状況を想定。主要条件は以下の通りです。

・プット行使価格 (Kp): 148.00 円/USD

・コール行使価格 (Kc): 152.00 円/USD

・ボラティリティ: 年率 10%

・米ドル金利: 年率 4.20%

・円金利: 年率 1.60%

・期間: 1か月

コスト比較

為替リスクヘッジにおけるコストは、以下の通りです。

・オプション純額(受取 - 支払):-188,215円

受取(Call): 815,464円 支払(Put): 1,003,679円 名目比(純額): -0.13%

・借入によるヘッジの場合: 借入利息 525,000円

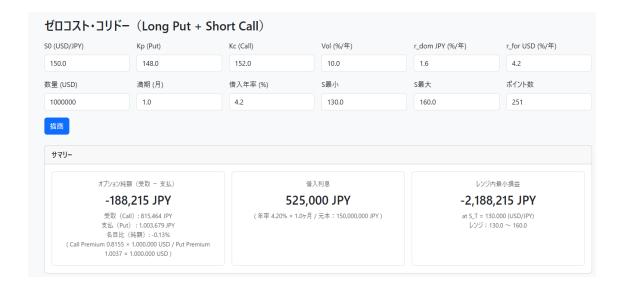
リスク・リターン特性

- ・レンジ内最小損益: -2,188,215円 (USD/JPY = 130の場合)
- ・為替が一定レンジ(148円~152円)内で推移する場合、損益は限定される。
- ・円安方向では一定の利益を確保できるが、過度な円安はショート・コールにより利益が制限される。
- ・円高方向ではロング・プットにより一定の下値が守られるが、完全にはゼロコストとはならず 純額負担が生じる。

総括

ゼロコスト・コリドー戦略は、オプション料を相殺することでコストを抑えつつ、為替の変動に応じて損益を調整する仕組みです。借入によるヘッジに比べるとコスト効率は改善される一方、利益機会と損失限定の双方がレンジにより制約されます。したがって、本戦略は「一定レンジ内での安定を期待し、コストを抑えつつ円高リスクに備えたいケース」に適しています。

参考図表1: ゼロコスト・コリドー戦略のシミュレーション結果



参考図表2: ヘッジ比較 (Zero-Cost Combo vs 借入利息)

